

《ソロ部門》

- ①暗譜での演奏を行う。演奏規定時間内で演奏し、曲順は自由とします。
- ②課題曲は学年上限に従う。例；小学4年生がC部門に出るのはCが上限が中学生なので可能
- ③リピートは原則として行わない。指定してあるものは行う。
- ④課題曲に使用してある曲は同部門内でのみ自由曲として使用可能。（ポピュラー共通）
- ⑤自由曲は課題曲と異なる作曲家を選択する。（ポピュラー共通）
- ⑥変奏曲や「人形の夢と目覚め」の様に組曲的な作品は自由曲に使用出来ません。
- ⑦クラシックの曲とポピュラー曲を課題曲と自由曲に混合にした選曲は出来ません。
※オーケストラの曲や歌曲のピアノ編曲はクラシックでもポピュラーでも自由曲として可能。
- ⑧A部門のみについての規定（クラシック、ポピュラー共通）
 - 1)自由曲は課題曲と異なる要素（時代、スタイル、テンポ、拍子等のどれか）の選曲をする。
 - 2)8小節等特に短い曲はリピート演奏も可能としますが、ただ繰り返しただけの形は避ける。
- ⑨ポピュラー部門についての規定
 - 1)自由曲で課題曲と同じタイトルを違う部門で演奏する場合、編曲が課題曲と異なる場合は選曲可能です。（B部門の課題曲と同じ曲名だが、違う易しい編曲でA部門で演奏する等）
 - 3)D部門においては申し込み前にレベル確認の為楽譜コピーを係まで提示し承認を得ます。
 - 4)自由曲は楽譜のコピーを提出下さい。その際、カットする場所や編曲が有れば明記下さい。

【ソロ演奏時間規定 ※2曲ある場合は弾き始めから2曲目弾き終わるまでの時間とします。

A B 部門	(幼児～小1) 3分以内	(小学2～4年生) 4分以内	(小学5～6年生) 5分以内
C 部門 (Aコース)	(小学生まで) 6分以内	(中学生) 7分以内	
ポピュラーD部門は1曲のみで6分以内			

《連弾部門》 自由曲のみで2曲まで可能 暗譜は任意

【参加基準目安】 ※第1パートは同学年のソロの課題曲の弾けるレベルにある事
※選曲のジャンルは2曲の場合も取り決めなく自由です。

【演奏時間規定】 ※2曲ある場合は弾き始めから2曲目弾き終わるまでの時間とします。
※制限時間は年齢の低い奏者の規定時間に合わせます。

(幼～小3)	(小4～小6)	(中学生)	(高校生～大人)
2～4分	3～5分	4～6分	4～7分

《ピアノ・フェスティバルの規定》

- ①曲の指定はなく自由としますが2曲までの演奏になります。
ジョイフルの時と曲変更の場合も他部門の課題曲は自由曲に使用出来ません。
- ②演奏時間はジョイフル規定に従います。
(ジョイフルの時と曲の変更がない場合はタイムの再考慮は必要ありません)
- ③変奏曲で参加の場合はそれのみとし、変奏のカットは自由ですが内容は明記下さい。
- ④演奏時間は4月の新学年に準じます。
- ⑤ソロの場合はクラシックとポピュラーのジャンル分けはジョイフルの規定に準じます。

《その他の注意事項》

- ①コピー譜を提出にご協力願います。
Aポピュラーの自由曲B連弾曲Cソロであまり演奏されない曲、係が依頼した場合
- ②自由曲を選ぶ場合は連弾を含め、現在販売のある楽譜から選択下さい。
- ③生徒の使用楽譜はコピーで与えないように配慮下さい。

※同じ時期の別コンクールに参加する場合は参加するコンクールの課題曲も使用可能。
参加用紙にその旨を記入下さい。（かながわコンクール、ヤマハYJPC等）

※暗譜が不安な場合、本番に楽譜を見てでのジョイフルコンサート参加は可能ですが
但しフェスティバルへは選考外とさせていただきますので予めご了承下さい。

※内容の不明点や詳細のお問い合わせは係までお尋ね下さい。